

令和4年度 美術 科 3学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	【表現】 様々なお面 お面制作	軽量粘土 アクリル ガッシュ ニス	○	○	○	・世界各国のお面とその性格を知り、創作の喜びを感じながら独自のお面を制作。 ・粘土・塗料を効果的に扱う。	ワークシート等の 内容 完成作品	・制作意図を明確にして創意工夫している。 ・粘土・塗料等を効果的に扱うことができた
	【鑑賞・表現】 世界文化遺産 仏教美術	ワークシート 修学旅行 画用紙 鉛筆	○	○	○	・文化継承への関心をもつ ・日本の美術の概括的な変換など知識を増やし、伝統と文化に対する理解を深める ・よく観察し、形・明暗を捉えて鉛筆を活かしてデッサンしている。	ワークシート等の 内容 授業観察 小テスト 定期考査 完成作品	・日本独自の美意識や創造的精神などについて理解し、文化の継承の大切さを感じる。 ・学習した仏教美術の知識を増やした ・形・明暗を捉え、鉛筆の技法を活かして表現した。
	【表現】 木彫を知る(1)	ワークシート 木彫写真 立 彫刻刀 塗料	○	○	○	・木彫に関する道具の知を識や技術を習得し、学習を活かして彫刻刀の種類、安全な道具の使い方、制作手順を理解した上で、自分が大切にできるデザインを考えて意欲的に作品を作る。	ワークシート等の 内容 授業観察 完成作品 定期考査	・木彫に関する道具や技術を習得し、学習を活かして彫刻刀の種類、安全な道具の使い方、彫り、塗装、仕上げ方など理解し、デザインを考えて作品を作っている。
	【鑑賞】 ・ゴッホ	ワークシート	○		○	・作者の心情を主体的に読み取り作品に込められたメッセージを説明している。 ・美術作品に対する見方を広げ、創作意欲や他の作品を見たいという意欲につなげる。	ワークシート 授業観察 定期考査	・ゴッホの心情を読み取り作品に込められたメッセージを言葉で説明できた。 ・美術作品に対する見方を広げるとともに、自己を見つめることにつなげた。
2	【表現】 私との対話①  自画像①	画用紙 鉛筆	○	○	○	・自分の内面を感じ取りながらスケッチしている。 ・形的に正確に捉え、陰影に気づきそれを鉛筆で表現することができる。	授業観察 完成作品	・自分を見つめ、内面を感じ取り、表現をしている。 ・形をよく観察し、陰影に気づき、鉛筆で表現している。
	【表現】 木彫を知る(2)	ワークシート 木彫材料 彫刻刀 塗料	○	○	○	・木彫に関する道具の知を識や技術を習得し、学習を活かして彫刻刀の種類、安全な道具の使い方、制作手順を理解した上で、丁寧に仕上げる	(1)と同じ	・木彫に関する道具や技術を習得し、学習を活かして彫刻刀の種類、安全な道具の使い方、彫り、塗装、仕上げ方など理解し、デザインを考えて最後まで丁寧に作品を仕上げた。
	【鑑賞】 私との対話② シュールレアリスムまで	自画像 ワークシート	○		○	・時代に挑戦する現代美術に興味を持ち、新たな表現をしようとする創作意欲を持つ。 ・近代・現代の美術に興味を持ち、その流れと表現意図を理解し、知識を深める。	ワークシート 小テスト 定期考査	・時代に挑戦する現代美術に興味を持ち、歴史から現代に渡る総合的な知識を持つ。 ・近代・現代の美術に興味を持ち、美術・文化の流れを主体的に理解した。
	【表現】 様々な表現を通して(モダンテクニック) ・自画像②	画用紙等 鉛筆 ポスターカラー	○	○	○	・感性や想像力を働かせて自分の内面的価値などを感じ取り表現の構想を練る。 ・モダンテクニックで材料・色彩・構図などに創意工夫して新しい表現を生み出す。	授業観察 素材集め 完成作品 定期考査	・自分の内面を表現しようとする様々な角度から考えて構想を練る。 ・多種多様なフロッタージュを集めたり、多様なスタンピングの道具を用意し、新しい表現を生み出そうと試行錯誤し作品を完成させた。
3	【表現】 私との対話③ 想像力を働かせて 点描画	資料集 ケント紙 ペン	○	○	○	・3年間の自分を表現しようと多様な資料を用意できる。 見る人に伝わる印象的な作品にするようさまざまな角度から考え、多数のアイデアスケッチを簡単明瞭にかく。 ・点描の技法と効果を理解し、立体的に陰影を表すことが出来る。	資料収集 アイデア スケッチ 完成作品	・3年間の自分を表現しようと資料を用意する。 ・構図の工夫をして、見る人に伝わる印象的な作品になるよう、多数のアイデアスケッチをする。 ・点描の技法と効果を理解し、立体的に、あらわした。